

静岡県および御前崎市による津波対策工事ほか追加工事の 点検および確認について(第 56 回)

2016 年 6 月 30 日

本日(6月30日)、当社が実施している津波対策工事ほか追加工事(※1)について、御前崎市の立ち会いの下、静岡県による点検を受けましたので、お知らせします。

本日の点検において、竜巻対策(海水取水ポンプおよび同ポンプ周辺の配管に対する飛来物防護対策)および変圧器一相開放対策について点検を受けました。

静岡県から、「竜巻対策および変圧器一相開放対策について、中部電力の計画どおり進められていることを確認した。引き続き、新規制基準に適合するようしっかり対策を進めてほしい。竜巻対策については、ハードとソフト両面の対策をおこなってほしい。」との講評をいただきました。

御前崎市から、「浜岡原子力発電所 安全等対策協議会(※2)において、安全性向上対策工事の現場確認を平成28年度下期に計画している。引き続き、地域住民の安心・安全につながるよう工事を着実に進めてほしい。」との講評をいただきました。

また、静岡県から、「次回以降の点検は、7月20日、8月8日に実施予定である。」旨の連絡がありました。



竜巻対策(海水取水ポンプおよび同ポンプ周辺の配管に対する飛来物防護対策)点検の様子



変圧器一相開放対策 点検の様子

※1 自主的に取り組んできた重大事故対策や、2013年7月に施行された原子力規制委員会の新規制基準を踏まえ追加した対策工事などのことです。

※2 「原子力発電所設置に伴う住民の安全確保ならびに地域開発について調査研究し、もって地域の発展と福祉の向上に寄与することを目的」に、昭和46年に設置された協議会。御前崎市、牧之原市、掛川市、菊川市の首長、市議会の正副議長、漁業協同組合、農業協同組合、商工会および自治会の代表者ならびに女性や青年の代表などで構成されている。

(これまでにお知らせした内容は、[こちら](#)でご覧いただけます)

以上